

学位論文審査の要旨

		要 旨
学位申請者	姚 馨 【比較社会文化学専攻 平成20年度生】	<p>本研究は中国大学生の間に多発する英語ライティングにおける盗用問題をテーマとし、中国の大学の全体的な英語教育環境、特に盗用問題に関する現状を忠実に伝えた。文献レビュー部分では、本研究は古代中国の試験制度、当時主導的な作文スタイル、作文の書き方を習得するための伝統的教學方法、著作権に関する歴史文書や古代中国の作家はどのように出典を引用するかなどについて考察した。その独創的な内容及び結論は多くの欧米研究者の中国の文化的作文習慣に対する主流の考え方を批判的に補足した。また、本研究は中国の英語教師を対象としたインタビューやカリキュラム、教材、レクチャーなどを要約した。先行研究でまだ触れられていない中国の英語教育体制と中国大学生の盗用に対する知識や態度の関係を明らかにした。さらに、本研究は 595 名の中国大学生を対象とし、彼らの盗用に対する態度、知識や実際の経験についてアンケート調査を行った。ラッシュ分析法を用い、調査結果を分析した結論、現在中国の大学の英語教育・試験制度や英作文教授法は、中国大学生の盗用や著作権に関する知識の少なさやそれらに対する高い容認度に直結している証拠を示した。</p> <p>審査では、本論文の独創的な考察視点及び内容の高い完成度が認められたが、より明確な結論、論文構造の調整や参考文献の補足が求められた。学位申請者はこれらの意見に対し、十分な修正を加えた。</p> <p>以上より、本論文の研究方法、過程、得られた結論は適切であり、本審査会は学位申請者が博士（人文科学）Ph.D. in Applied Linguistics として十分な学力および見識を有するものと認め、合格と判定した。</p>
論文題目	An Investigation of Chinese University Students' Attitudes toward Plagiarism	
審査委員	(主査) 教授 シェイファー・エドワード	
	准教授 ナガトモ・ダイアン	
	教授 杉田孝夫	
	教授 佐々木 泰子	
	コロンビア大学ティーチャーズカレッジ日本校 ディレクター ウィリアム・スナイダー	
インターネット 公表	<p>○ 学位論文の全文公表の可否（ 否 ）</p> <p>○ 「否」の場合の理由</p> <p>ア. 当該論文に立体形状による表現を含む</p> <p>イ. 著作権や個人情報に係る制約がある</p> <p>⑦. 出版刊行されている、もしくは予定されている</p> <p>エ. 学術ジャーナルへ掲載されている、もしくは予定されている</p> <p>オ. 特許の申請がある、もしくは予定されている</p> <p>※ 本学学位規則第24条第4項に基づく学位論文全文のインターネット公表について</p>	